

DXソリューション事業 中期戦略

2022年5月30日／6月9日

NECネットエスアイ株式会社

(銘柄略称:NESIC 証券コード：1973)

執行役員常務

志賀 誠司



志賀 誠司 (しが せいじ)

執行役員常務
兼 DXソリューション事業本部長

略 歴

- 1986年 当社入社
- 企業向けネットワークシステム（音声、データ、セキュリティ）のSE、さらにサーバ関連やスパコンの販促など、長年にわたり広範囲に従事
- 2020年から、現職

DXソリューション事業の概要

お客様の経営戦略をICT領域で支える戦略パートナー

DX、ICTシステムのサービス・SI構築・運用保守を提供

事業の強み・特色

自社実践ノウハウ×DXサービスプロバイダー

コミュニケーション

セキュリティ

マルチクラウド



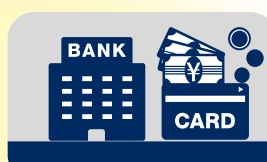
製造業



流通業



ホテル関連



金融業



官庁/自治体



文教/医療



NEC-G



グローバル

BPO

コンタクトセンター

データセンター

SDGsとの関わり



最近の主なトピックス

- AI活用コミュニケーションサービス“Canario(カナリオ)”を提供開始('22/2)
- Zoom Phone(クラウド電話システム)連携、当社独自サービスの販売を開始('21/12)

DXソリューション事業の事業戦略

お客様に伴走するNo.1 DXサービスプロバイダーへ

DXサービス・基盤(Symphonic)を活用しビジネスを展開

～2018

ICTのSI+働き方改革

SI対応をメインとした
EO※による働き方改革を展開

エンタープライズ中心のビジネス



ネットワークSI
ビジネス



働き方改革



データセンタ
ビジネス



セキュリティ
ビジネス



保守・運用
ビジネス

※EO : EmpoweredOffice(当社のオフィス改革コンセプト)

2019～2021

+業務プロセスの改革

DXを活用し、
働き方改革を加速

エンタープライズ+自治体に拡大



ICT活用強化



プロセス改革



クラウド
の活用

DXサービス・基盤 **Symphonic** での実現



データ
センター



リモートワーク
ゼロトラスト
セキュリティ強化



保守・運用の
BPO化

2022～

++データを活用した お客様伴走サービスへ

データを活用し、
お客様のビジネス領域拡大を支援

エンタープライズ+自治体+公共・公益企業へ

(電力/鉄道/文教/医療 等)



マルチ
クラウド活用



非コア業務
BPO化
(伴走)

Symphonic

データからお客様の
課題解決
(デジタルツイン)



データ収集と
見える化



AI, BI分析

データ活用
リカーリング

対象市場
の拡大

基本方針

働き方改革で培ったDXとデータ活用でお客様の**プロセス改革**を加速

市場変化に対応したお客様のビジネスモデル変革とサステナブル経営を支援

DXとデータ活用で**現場課題**を**見える化・分析**し、Symphonictで**解決策**を提供
これを**サイクリック**に回してお客様に**寄り添ったビジネス**を展開
(リカーリング) (高度ICT運用)

データ活用とリカーリング

① 伴走型スマートリカーリング事業

② 高度ICT運用事業

24年度
売上目標
300億円

対象市場の拡大

③ DXを活用したインダストリ事業

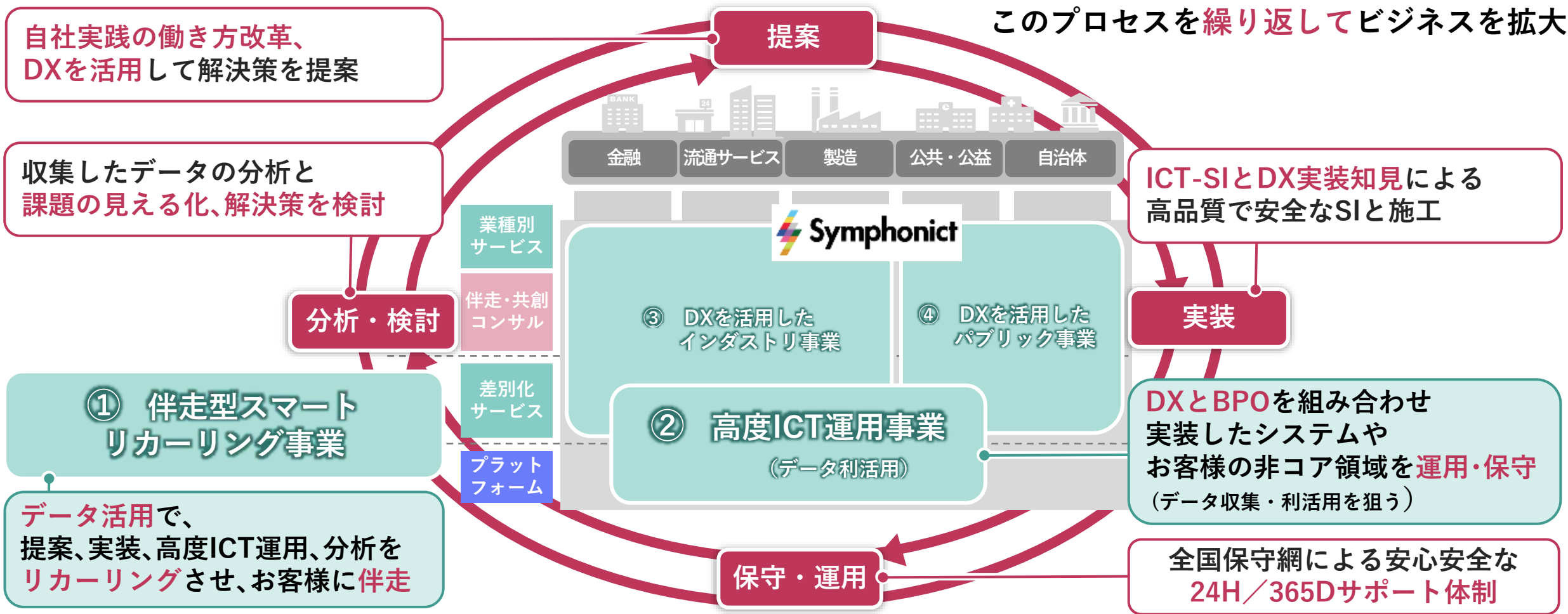
④ DXを活用したパブリック事業

24年度
売上目標
100億円

※以下の資料における年度表記は、21年度＝2022年3月期、22年度＝2023年3月期、24年度＝2025年3月期を表しています。

注力戦略 ①伴走型スマートリカーリング事業 ②高度ICT運用事業

高度ICT運用でデータを利活用し、伴走型スマートリカーリングで改善提案
エンタープライズから自治体、パブリックまで、お客様のビジネスにDXサービスを提供



注力戦略 ③ DXを活用したインダストリ事業(スマートインダストリ)

働き方改革・プロセス改革をインダストリの現場に展開

働き方改革で培ったDXサービスを活用し、現場のプロセスやビジネス改革を実施

■ Symphonictを活用した製造現場DXモデル

ICTのSI・施工、運用・保守を入口に、お客様現場の働き方、プロセス改革、デジタル化を拡大

拡大

生産効率の向上
プロセス自動化

省人化・無人化
デジタル化

モノ・人流の
可視化、最適化



既存

SI・施工力

DC/NOC/SOC連携

運用・保守サポート

流通・店舗現場モデル等
他業種へ横展開

注力戦略 ④ DXを活用したパブリック事業

パブリック：自治体＋公共・公益企業

働き方改革・プロセス改善をパブリック領域に展開
LGWAN-ASPなどのDXサービスでデジタル化、職員の働き方・住民サービスの向上

■ Symphonictを活用した公共DXモデル

職員の働き方・業務改革、安全・安心で迅速な住民サービス（パブリックのデジタル化）、地域活性化を実現

拡大

職員働き方改革

プロセスの改善

住民サービスの向上

地域の活性化

...



DXを活用した
働き方改革の展開

業務プロセス改善SL

DXツール・ICT活用

LGWAN-ASP活用

...

働き方・効率
の見直し

デジタル化の促進

効率化の推進

...



ネットワーク

セキュリティ

クラウド

既存

SI・施工

端末・NWセキュリティ
SOC連携

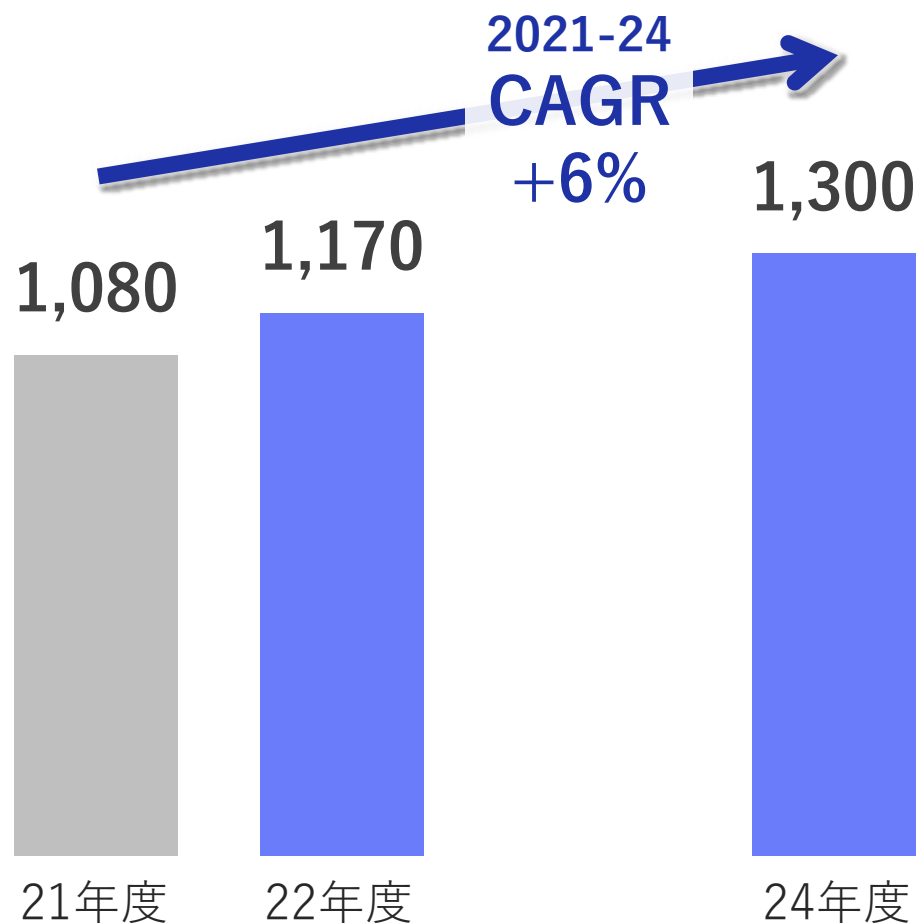
DCサービス・運用

事業計画

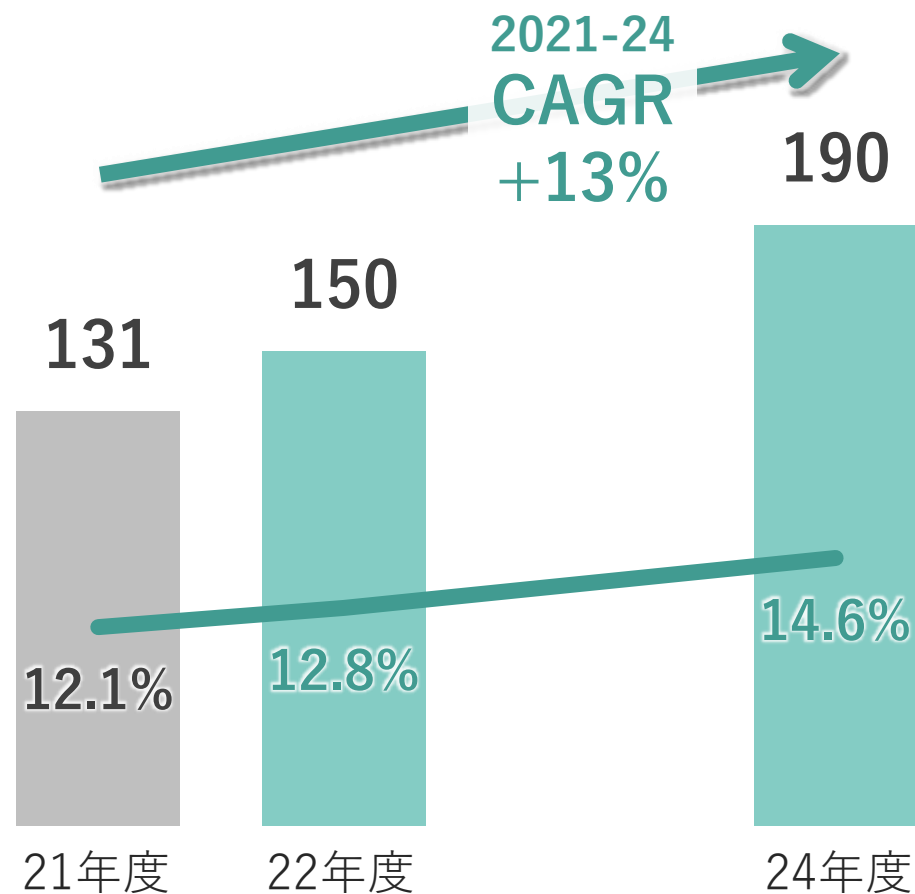
※21年度の実績値は、簡易組み換えによる参考値（未監査）です。正確な数値は確定後に発表させていただきます。
22年度予想値、24年度目標値は、2022年5月現在のものです。

単位：億円

売上高



営業利益 / 営業利益率



\Orchestrating a brighter world

NEC

NECネットエスアイ

本資料についてのご注意

本資料に記載されている将来の業績等に関する見通しは、将来の予測であり、確定的な事実に基づかないために、リスクや不確定要因を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

実際の業績は、様々な要因の変化により記載の見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おき願います。

実際の業績に影響を与えうる重要な要因は、当社グループの事業を取り巻く経済情勢、社会的動向、当社グループの提供するシステムやサービスに対する需要動向や競争激化による価格下落圧力、市場対応能力などであります。

なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定するものではありません。

2022年4月に実施した組織変更に伴い、2023年3月期より事業セグメントが変更になります。本資料に記載された新セグメントの実績値は簡易組み換えによる参考値です。正確な数値は確定後に発表させていただきます。